

緑が丘



山形一中だより 第128号

令和6年10月16日

発行 山形市立第一中学校

山形県中学校駅伝競走大会 男子9位 女子9位



10月5日(土)、山形県総合運動公園にて、県中駅伝競走大会が行われました。選手達は練習の成果を発揮しようと、懸命にたすきをつないで走り続け、男女ともに9位でゴールすることができました。当日の有志応援も精一杯声を出して応援をしました。きっと選手の背中を押してくれたことと思います。これまでの活動にご協力いただき、ありがとうございました。

平和への祈り～被爆ピアノ平和コンサート

10月7日(月)、一中体育館において「被爆ピアノ平和コンサート」が行われました。広島市のピアノ調律師矢川光則さんは、原子爆弾によって被害にあったピアノを無償で修理し、各地でコンサートを開いています。力強く、でもどこか哀しいピアノの音色と、シンガーソングライターの南壽あさ子さんの透き通った歌声に、平和とは何か、平和を守るためにできることは何かを改めて考える機会となりました。

～生徒の感想より～

被爆ピアノの音色を初めて聴いて、力強さ、優しさ、美しさなんかを感じられて、聴いている間は心臓が鳴りっぱなしでした。これまでにないくらい素敵な演奏を聴かせてもらったのだと思っています。「平和コンサート」ということでしたが、僕は今、平和な場所に生きていると思います。この平和が続くように願おうと思います。(3年渡邊幸多さん)

何十年もの間、大切に守られてきたピアノの音色は、力強くもやさしく寄り添ってくれるような感じでした。今こうして毎日学校に来て、友達に会って、勉強して…そんな日常は当たり前ではなく、すごく奇跡に近くて、この被爆ピアノは平和の象徴だなと思いました。被爆ピアノに触ってみて、このピアノが今までずっと守られてきた理由が少しわかった気がして、これからも平和について考えて、行動にうつしていきたいと思います。貴重な経験ができてよかったです。(3年芹川奈都さん)